

【参考】
県別の農業産出額

令和3（2021）年 各県上位5品目の農業産出額

単位：億円

県名 産出額	各県の上位5品目					農業産出額 全国順位
	1位	2位	3位	4位	5位	
福岡 1,968 <small>県計に占める割合</small>	 米 327 17%	 いちご 218 11%	 鶏卵 113 6%	 ぶどう 86 4%	 生乳 83 4%	R3年：16位 H23年：14位 H13年：15位
佐賀 1,206 <small>県計に占める割合</small>	 米 223 18%	 肉用牛 181 15%	 みかん 148 12%	 フロイラー 87 7%	 いちご 86 7%	R3年：27位 H23年：26位 H13年：23位
長崎 1,551 <small>県計に占める割合</small>	 肉用牛 265 17%	 ばれいしょ 148 10%	 豚 125 8%	 みかん 120 8%	 いちご 115 7%	R3年：20位 H23年：22位 H13年：25位
熊本 3,477 <small>県計に占める割合</small>	 肉用牛 454 13%	 トマト 362 10%	 米 302 9%	 生乳 300 9%	 豚 255 7%	R3年：5位 H23年：5位 H13年：6位
大分 1,228 <small>県計に占める割合</small>	 米 178 14%	 肉用牛 139 11%	 豚 112 9%	 生乳 81 7%	 ねぎ 71 6%	R3年：25位 H23年：23位 H13年：22位
宮崎 3,478 <small>県計に占める割合</small>	 肉用牛 815 23%	 フロイラー 739 21%	 豚 518 15%	 きゅうり 167 5%	 米 159 5%	R3年：4位 H23年：7位 H13年：8位
鹿児島 4,997 <small>県計に占める割合</small>	 肉用牛 1,240 25%	 豚 900 18%	 フロイラー 736 15%	 鶏卵 316 6%	 ばれいしょ 184 4%	R3年：2位 H23年：3位 H13年：3位
九州 17,905 <small>九州計に占める割合</small>	 肉用牛 3,169 18%	 豚 2,008 11%	 フロイラー 1,833 10%	 米 1,469 8%	 鶏卵 746 4%	

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

福岡県

【近年は肉用牛、いちごが増加】

福岡県は平野部において米、麦、大豆などの土地利用型農業が展開されているほか、いちごの生産が盛んです。

20年前と比較すると、肉用牛やいちごなどが増加している一方、小麦や大豆などは減少しています。

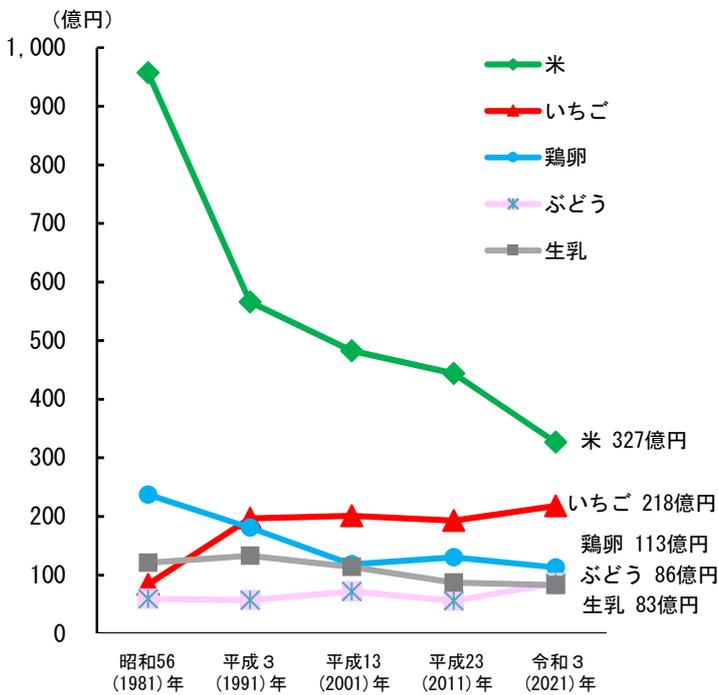
また、部門別にみると、野菜が3割以上を占めており、農業産出額の全国順位では庭園樹苗木やキウイフルーツなどが上位を占めています。

令和3（2021）年の農業産出額は1,968億円で、前年並みとなりました。

全国の上位品目（農業産出額）

庭園樹苗木(1位) キウイフルーツ(1位) いちご(2位) 洋ラン(鉢)(2位) 小麦(2位)

令和3（2021）年農業産出額 上位5品目の推移



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

20年前（平成13年）と比較して増減額が大きい品目

増加した品目

品目名	平成13年 億円	令和3年 億円	増加額 億円	増加率 %
肉用牛	52	75	23	44.2
いちご	201	218	17	8.5
ぶどう	72	86	14	19.4
ほうれんそう	33	40	7	21.2
キウイフルーツ	14	19	5	35.7

減少した品目

品目名	平成13年 億円	令和3年 億円	減少額 億円	減少率 %
米	483	327	▲156	▲32.3
小麦	81	27	▲54	▲66.7
庭園樹苗木	87	39	▲48	▲55.2
生乳	114	83	▲31	▲27.2
大豆	33	11	▲22	▲66.7

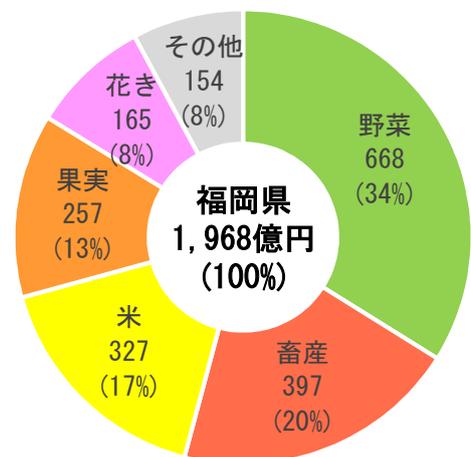
資料：農林水産省「生産農業所得統計」

10年間の農業産出額の推移（福岡県）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

部門別農業産出額 令和3（2021）年



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

注：割合は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります（以下同じ。）。

佐賀県

【近年は肉用牛、みかんが増加】

佐賀県は九州でも有数の穀倉地帯であり、米、麦、大豆などの土地利用型農業が展開されているほか、肉用牛やみかんの生産が盛んです。

20年前と比較すると、肉用牛やみかんなどが増加している一方、二条大麦や大豆などは減少しています。

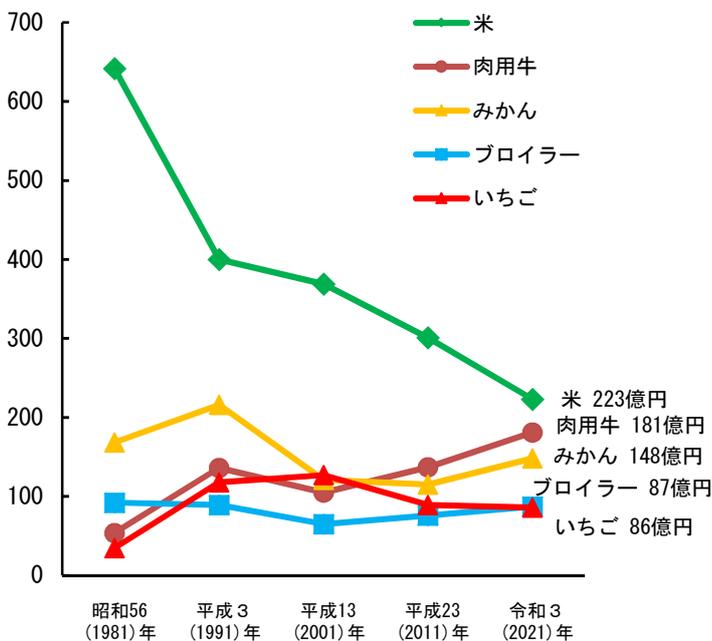
また、部門別にみると、畜産及び野菜がそれぞれ約3割を占めており、農業産出額の全国順位ではアスパラガスなどが上位を占めています。

令和3（2021）年の農業産出額は1,206億円で、前年に比べ1.1%減少しました。これは野菜などが減少したためです。

全国の上位品目（農業産出額）

アスパラガス(2位) いよかん(2位) たまねぎ(3位) 小麦(3位) れんこん(3位)

令和3（2021）年農業産出額 上位5品目の推移
（億円）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

20年前（平成13年）と比較して増減額が大きい品目
増加した品目

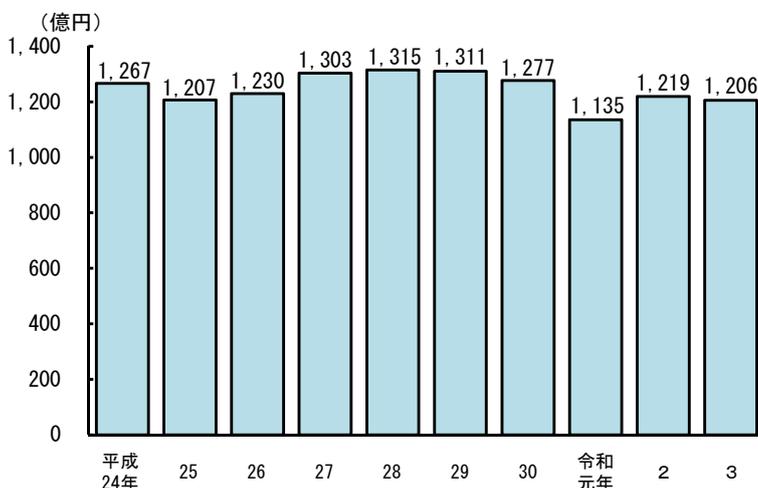
品目名	平成13年 億円	令和3年 億円	増加額 億円	増加率 %
肉用牛	105	181	76	72.4
みかん	121	148	27	22.3
ブロイラー	65	87	22	33.8
きゅうり	20	33	13	65.0
アスパラガス	13	24	11	84.6

減少した品目

品目名	平成13年 億円	令和3年 億円	減少額 億円	減少率 %
米	369	223	▲146	▲39.6
二条大麦	56	11	▲45	▲80.4
いちご	127	86	▲41	▲32.3
小麦	44	16	▲28	▲63.6
大豆	34	12	▲22	▲64.7

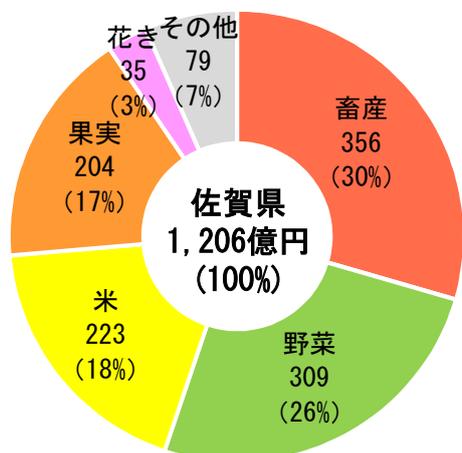
資料：農林水産省「生産農業所得統計」

10年間の農業産出額の推移（佐賀県）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

部門別農業産出額 令和3（2021）年



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

長崎県

【近年は肉用牛、ばれいしょが増加】

長崎県は地域の特徴を活かした畜産や野菜、果樹などを中心とした農業が展開されており、特に肉用牛やばれいしょの生産が盛んです。

20年前と比較すると、肉用牛やばれいしょが増加している一方、びわや葉たばこなどは減少しています。

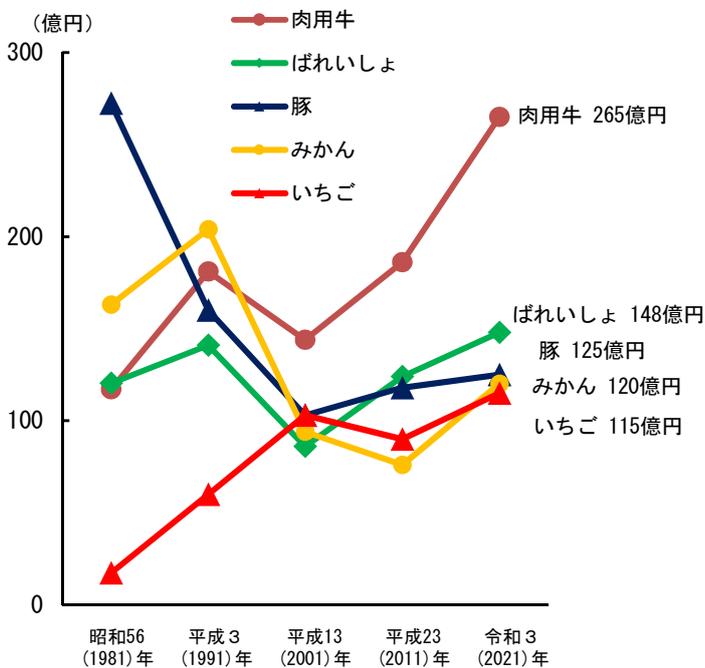
また、部門別にみると、畜産が約4割、野菜が約3割を占めており、農業産出額の全国順位ではびわなどが上位を占めています。

令和3（2021）年の農業産出額は1,551億円で、前年に比べ4.0%増加しました。これは畜産及びいも類などが増加したためです。

全国の上位品目（農業産出額）

びわ(1位) ばれいしょ(3位) いちご(4位) たまねぎ(4位) ガーベラ(4位)

令和3（2021）年農業産出額 上位5品目の推移



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

20年前（平成13年）と比較して増減額が大きい品目

増加した品目

品目名	平成13年 億円	令和3年 億円	増加額 億円	増加率 %
肉用牛	144	265	121	84.0
ばれいしょ	86	148	62	72.1
ブロイラー	20	78	58	290.0
ブロッコリー	2	29	27	1350.0
みかん	94	120	26	27.7

減少した品目

品目名	平成13年 億円	令和3年 億円	減少額 億円	減少率 %
米	176	105	▲71	▲40.3
葉たばこ	59	27	▲32	▲54.2
びわ	31	11	▲20	▲64.5
かんしょ	13	6	▲7	▲53.8
だいこん	30	23	▲7	▲23.3

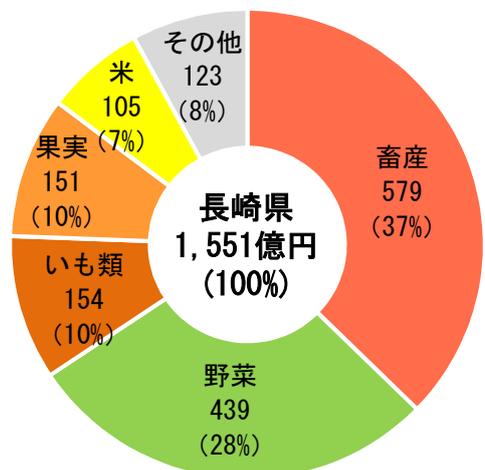
資料：農林水産省「生産農業所得統計」

10年間の農業産出額の推移（長崎県）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

部門別農業産出額 令和3（2021）年



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

熊本県

【近年は肉用牛、トマトが増加】

熊本県は高冷地から平坦地まで多様な地形や気候を活かした畜産や野菜、果樹などを中心とした農業が展開されており、特に肉用牛やトマトの生産が盛んです。

20年前と比較すると、肉用牛やトマトなどが増加している一方、“い”や葉たばこなどは減少しています。

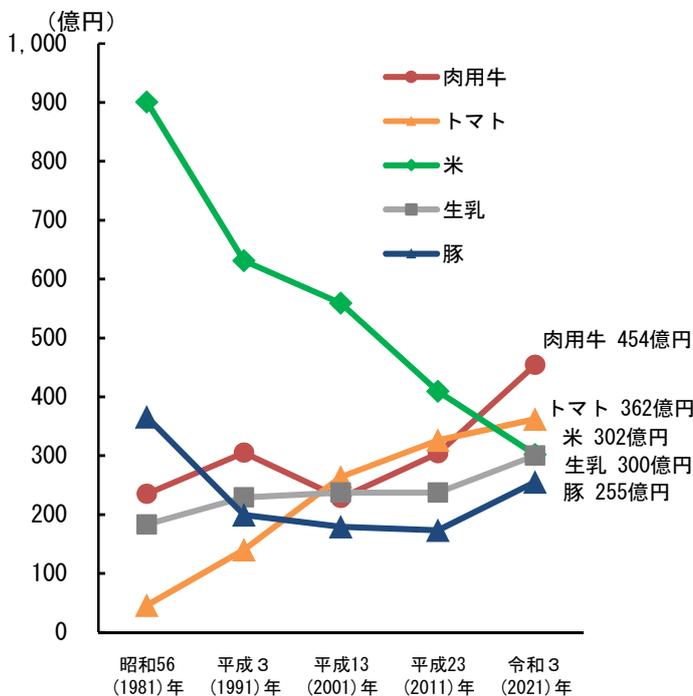
また、部門別にみると、畜産が約4割、野菜が3割以上を占めており、農業産出額の全国順位ではトマトやすいかなど多数の品目で上位を占めています。

令和3（2021）年の農業産出額は3,477億円で、前年に比べ2.1%増加しました。これは畜産などが増加したためです。

全国の上位品目（農業産出額）

トマト(1位) すいか(1位) しらぬい(デコポン)(1位) 葉たばこ(1位) 馬(1位)

令和3（2021）年農業産出額 上位5品目の推移



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

20年前（平成13年）と比較して増減額が大きい品目

増加した品目

品目名	平成13年 億円	令和3年 億円	増加額 億円	増加率 %
肉用牛	228	454	226	99.1
トマト	264	362	98	37.1
豚	179	255	76	42.5
ブロイラー	38	107	69	181.6
生乳	237	300	63	26.6

減少した品目

品目名	平成13年 億円	令和3年 億円	減少額 億円	減少率 %
米	559	302	▲257	▲46.0
葉たばこ	120	58	▲62	▲51.7
い	57	18	▲39	▲68.4
畳表	51	21	▲30	▲58.8
すいか	141	119	▲22	▲15.6

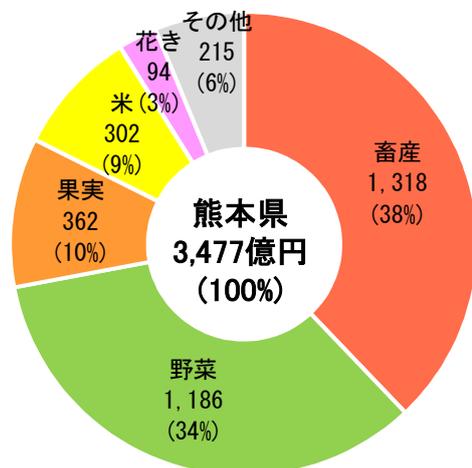
資料：農林水産省「生産農業所得統計」

10年間の農業産出額の推移（熊本県）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

部門別農業産出額 令和3（2021）年



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

大分県

【近年は豚、ねぎが増加】

大分県は畜産、野菜、米を中心とした農業が展開されており、特に豚やねぎの生産が盛んです。

20年前と比較すると、豚や肉用牛などが増加している一方、葉たばこやみかんなどは減少しています。

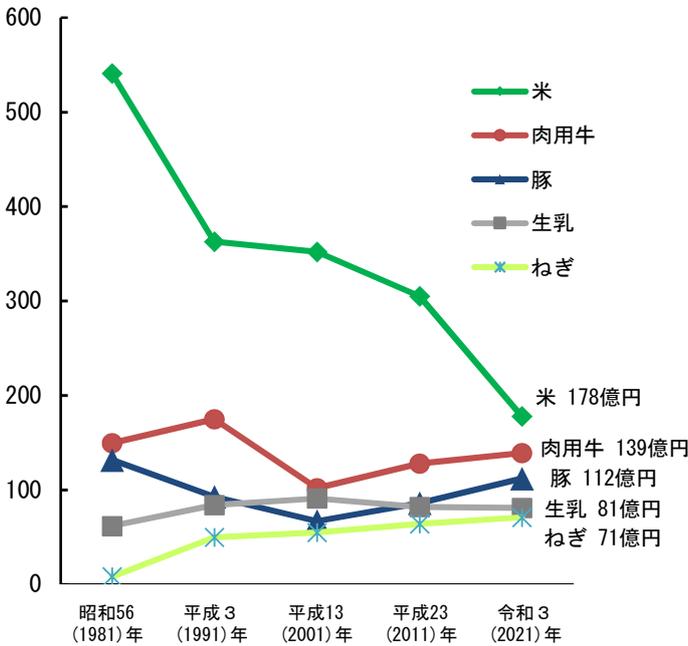
また、部門別にみると、畜産が約4割、野菜が約3割を占めており、農業産出額の全国順位ではカボスやぎんなんなどが上位を占めています。

令和3（2021）年の農業産出額は1,228億円で、前年に比べ1.7%増加しました。これは畜産などが増加したためです。

全国の上位品目（農業産出額）

カボス(1位) ぎんなん(1位) しそ(2位) ねぎ(4位) ピーマン(5位)

令和3（2021）年農業産出額 上位5品目の推移
(億円)



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

20年前（平成13年）と比較して増減額が大きい品目
増加した品目

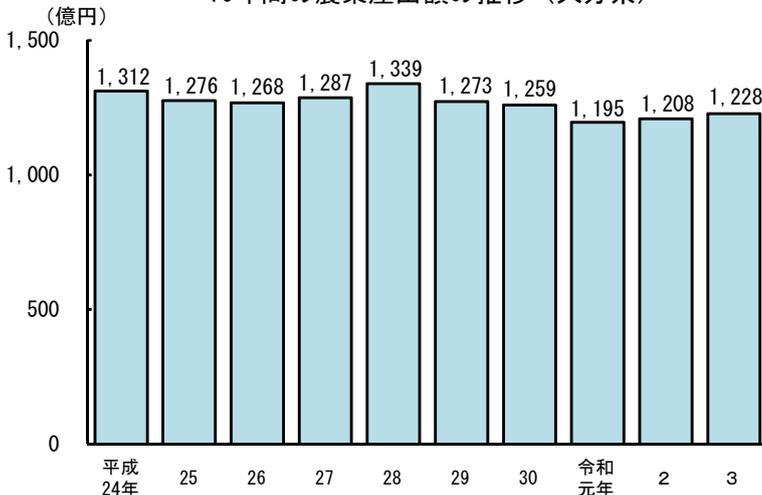
品目名	平成13年 徳円	令和3年 徳円	増加額 徳円	増加率 %
豚	67	112	45	67.2
肉用牛	102	139	37	36.3
ピーマン	12	29	17	141.7
ねぎ	55	71	16	29.1
かんしょ	6	19	13	216.7

減少した品目

品目名	平成13年 徳円	令和3年 徳円	減少額 徳円	減少率 %
米	352	178	▲174	▲49.4
みかん	79	34	▲45	▲57.0
葉たばこ	49	9	▲40	▲81.6
きゅうり	16	6	▲10	▲62.5
生乳	91	81	▲10	▲11.0

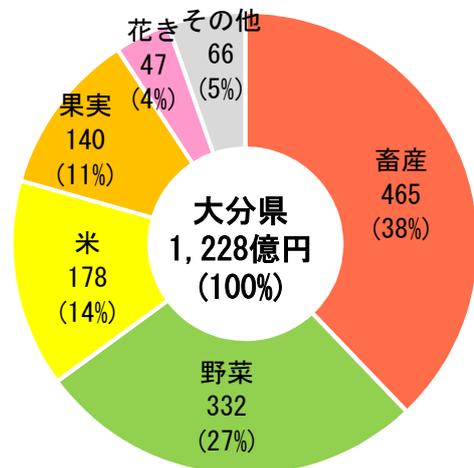
資料：農林水産省「生産農業所得統計」

10年間の農業産出額の推移（大分県）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

部門別農業産出額 令和3（2021）年



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

宮崎県

【近年は肉用牛、ブロイラーが増加】

宮崎県は全国有数の畜産地帯であり、肉用牛やブロイラー、豚の生産が盛んです。20年前と比較すると、肉用牛やブロイラーなどが増加している一方、葉たばこやみかんなどは減少しています。

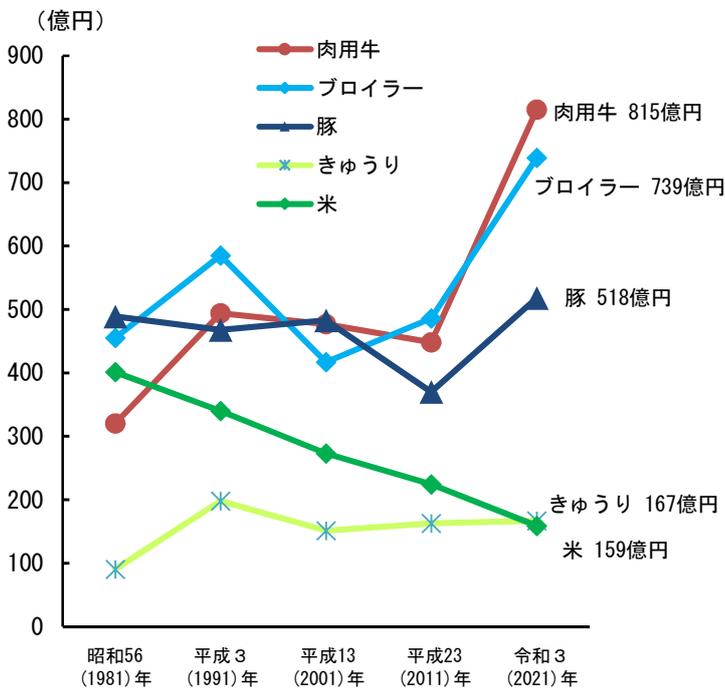
また、部門別にみると、畜産が約7割を占めており、農業産出額の全国順位ではブロイラーやきゅうりなどが上位を占めています。

令和3（2021）年の農業産出額は3,478億円で、前年に比べ3.9%増加しました。これは畜産などが増加したためです。

全国の上位品目（農業産出額）

ブロイラー（1位） きゅうり（1位） マンゴー（1位） 豚（2位） ピーマン（2位）

令和3（2021）年農業産出額 上位5品目の推移



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

20年前（平成13年）と比較して増減額が大きい品目

増加した品目

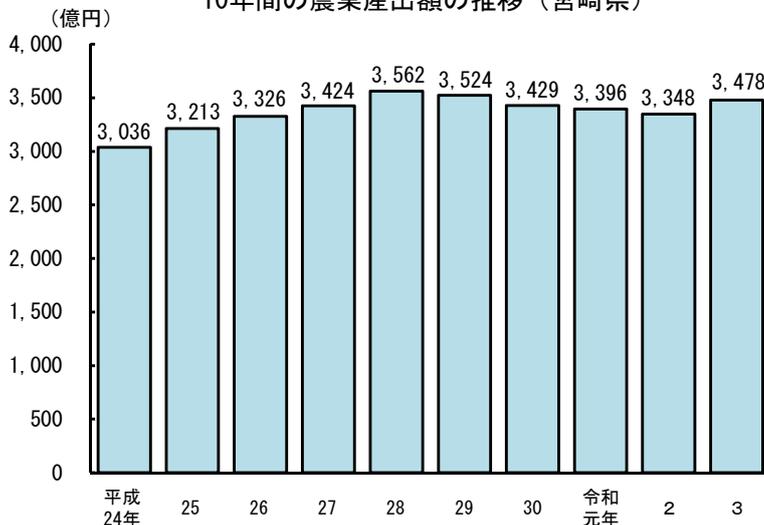
品目名	平成13年 億円	令和3年 億円	増加額 億円	増加率 %
肉用牛	477	815	338	70.9
ブロイラー	417	739	322	77.2
豚	483	518	35	7.2
マンゴー	8	38	30	375.0
鶏卵	82	106	24	29.3

減少した品目

品目名	平成13年 億円	令和3年 億円	減少額 億円	減少率 %
葉たばこ	144	23	▲121	▲84.0
米	273	159	▲114	▲41.8
みかん	50	20	▲30	▲60.0
生乳	103	84	▲19	▲18.4
かんしょ	66	50	▲16	▲24.2

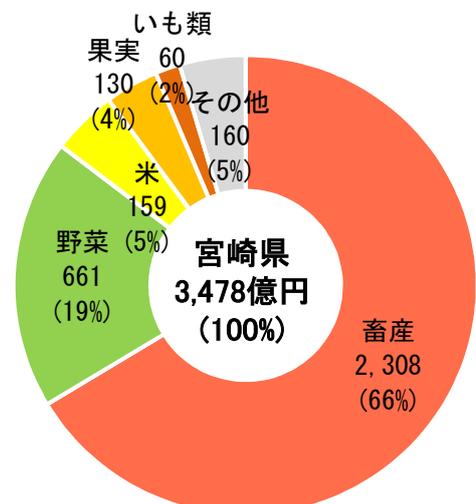
資料：農林水産省「生産農業所得統計」

10年間の農業産出額の推移（宮崎県）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

部門別農業産出額 令和3（2021）年



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

鹿児島県

【近年は肉用牛、豚が増加】

鹿児島県は全国有数の畜産地帯であり、肉用牛や豚、ブロイラーの生産が盛んで、農業産出額の畜産部門は全国の1割を占めています。

20年前と比較すると、肉用牛やブロイラーなどが増加している一方、葉たばこやポンカンなどは減少しています。

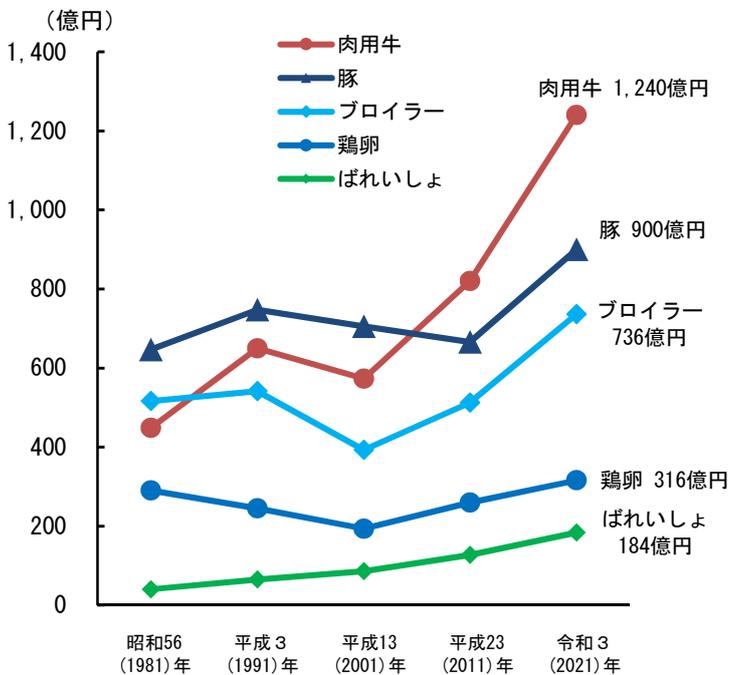
また、部門別にみると、畜産が約7割を占めており、農業産出額の全国順位では畜産以外にも、さやえんどうなどが上位を占めています。

令和3（2021）年の農業産出額は4,997億円で、前年に比べ4.7%増加しました。これは畜産などが増加したためです。

全国の上位品目（農業産出額）

肉用牛（1位） 豚（1位） さやえんどう（1位） オクラ（1位） たけのこ（1位）

令和3（2021）年農業産出額 上位5品目の推移



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

20年前（平成13年）と比較して増減額が大きい品目

増加した品目

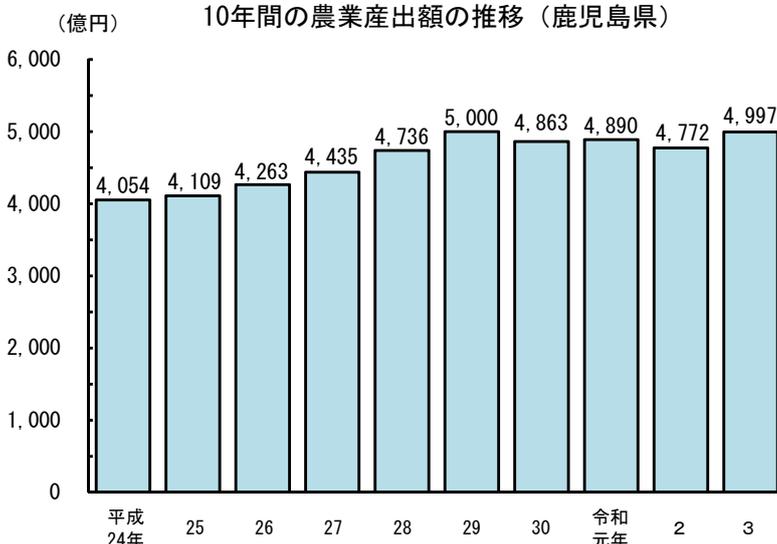
品目名	平成13年 億円	令和3年 億円	増加額 億円	増加率 %
肉用牛	573	1,240	667	116.4
ブロイラー	393	736	343	87.3
豚	706	900	194	27.5
鶏卵	194	316	122	62.9
ばれいしょ	86	184	98	114.0

減少した品目

品目名	平成13年 億円	令和3年 億円	減少額 億円	減少率 %
米	304	176	▲128	▲42.1
葉たばこ	112	19	▲93	▲83.0
かんしょ	166	118	▲48	▲28.9
みかん	40	23	▲17	▲42.5
ポンカン	17	6	▲11	▲64.7

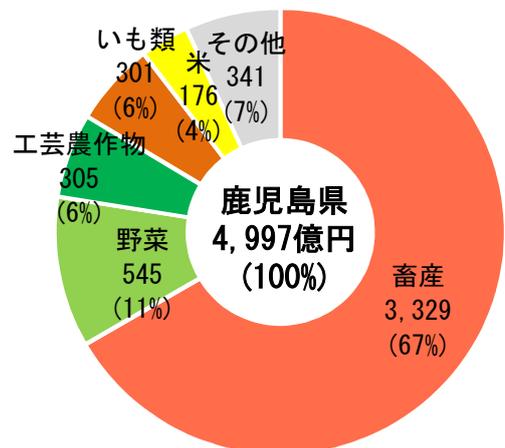
資料：農林水産省「生産農業所得統計」

10年間の農業産出額の推移（鹿児島県）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

部門別農業産出額 令和3（2021）年



資料：農林水産省「生産農業所得統計」